

C-Splash 2

シーすブラッシュ 2
ユーザーガイド
取扱説明書



CHROMACORE[®]
BY COLOR KINETICS

OPTIBIN[®]
BY COLOR KINETICS

型番 **C-Splash2-02**

© 2006 Color Kinetics Incorporated. All rights reserved. Chromacore, Chromasic, Color Kinetics, the Color Kinetics logo, ColorBlast, ColorBlaze, ColorBurst, ColorCast, ColorPlay, ColorScape, Direct Light, iColor, iColor Cove, iPlayer, Optibin, Powercore, QuickPlay, Sauce, the Sauce logo, and Smartjuice are registered trademarks and DIMand, EssentialWhite, eW, IntelliWhite, iW, and Light Without Limits are trademarks of Color Kinetics Incorporated.

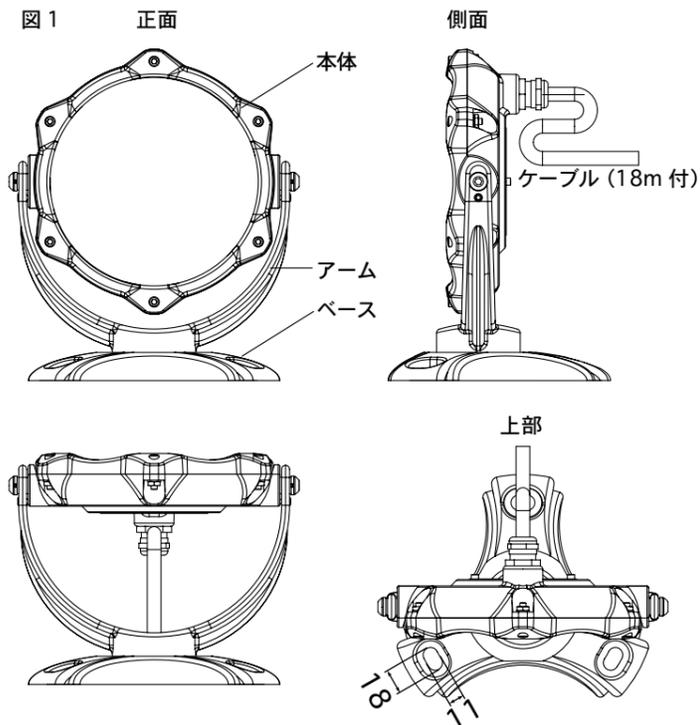
この度は水中照明 C-Splash2 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このユーザーガイドでは C-Splash2 の操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読みください。また、必要などきにご覧になれるよう大切に保管してください。

箱には以下のものが入っています。

- ・ C-Splash2 1台
- ・ 六角レンチ 1/8" . . . 1本
- 3/16" . . . 1本
- 5/16" . . . 1本

1. はじめに

◆ 1-1 製品各部の名称



注意

- ・ 本製品は、温泉や海水には使用できません。
- ・ プールや温泉などの、人の入る場所には設置しないでください。

◆ 1-2 アドレスの設定

重要 : C-Splash2 は出荷時にライトナンバー 1 (DMX アドレス 1) に設定されています。照明の用途や設置の目的等によって他のアドレスが必要な場合には C-Splash2 を設置する前に、すべてのライトナンバー (DMX アドレス) を設定しておく必要があります。ライトにアドレスを設定するには水中照明用トランス及びスブラッシュミキサーとカラーキネティクスの携帯型プログラマー Zapi (ザッピー) を使用します。アドレス設定の詳細につきましては Zapi のユーザーガイドをご覧ください。

シリアルナンバーの記録

C-Splash2 には製造時に個別のシリアルナンバーがついています。シリアルナンバーはライトナンバー (アドレス) を変更する場合に必要になりますので、事前にシリアルナンバーと対応するライトアドレスを配線図上に控えておいて下さい。

アドレス設定の方法

[1] 複数のライトに異なるアドレスを設定する場合

- (1) 電源を切った状態で水中照明用トランスとスブラッシュミキサーを接続し、スブラッシュミキサーに 1 台のライトを取り付けます。
- (2) スブラッシュミキサーの Data In ポートに Zapi を接続します。
- (3) スブラッシュミキサーに電源を接続します。
- (4) Zapi の「ノーマルモード」を使用してライトナンバーを設定します。
- (5) 電源を切ってアドレス設定された C-Splash2 本体を取り外します。
- (6) 各ライトに手順 (1) ~ (5) を繰り返します。

[2] 複数のライトに同じアドレスを設定する場合

- (1) 電源を切った状態で水中照明用トランスとスブラッシュミキサーを接続し、スブラッシュミキサーに複数のライトを取り付けます。
(1 台のスブラッシュミキサーに 4 台まで接続可能です。)
- (2) スブラッシュミキサーの Data In ポートに Zapi を接続します。
- (3) スブラッシュミキサーに電源を接続します。
- (4) Zapi の「ノーマルモード」を使用してライトナンバーを設定します。
接続された C-Splash2 にアドレスがセットされます。
- (5) 電源を切ってアドレス設定された C-Splash2 本体を取り外します。

[3] 器具の設置後にアドレスを設定・変更する方法

全て接続された状態でもライトのシリアルナンバーを指定することで、1 台のみのアドレス変更が可能です。

- (1) 電源を切った状態でスブラッシュミキサーの Data In ポートに Zapi を接続します。複数のスブラッシュミキサーを使ったシステムでは、データの送りの先頭となるスブラッシュミキサーの Data In ポートに接続してください。
- (2) スブラッシュミキサーに電源を接続します。
- (3) Zapi の「シリアルモード」を使用してアドレスを設定します。
- (4) 各ライトのシリアルナンバーを入力することで、続けてアドレスの設定が可能です。
- (5) Zapi を外し、元の状態にもどします。

2. 設置方法

◆ 2-1 電源の接続

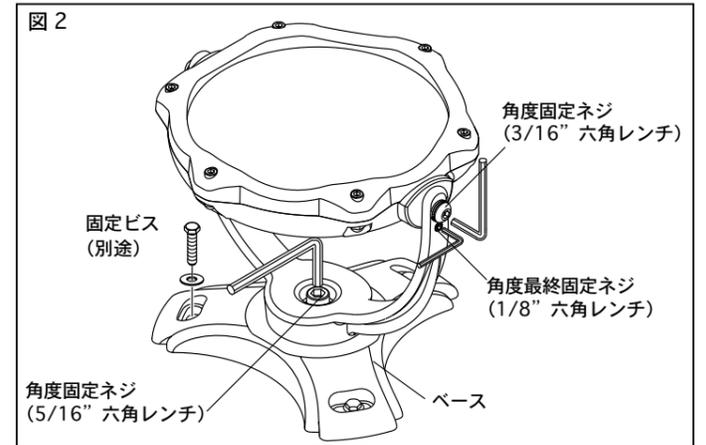
C-Splash2 の 4 本の電線を、以下の組み合わせでスブラッシュミキサーのスクリー端末に接続します。(図 3 参照)
このスブラッシュミキサーから、電源を送ることができる C-Splash2 の数は 4 台です。

◆ 2-2 設置と灯具の角度調整

C-Splash2 を指定の場所に設置します。付属ケーブルが 18m であることを念頭におき、配置して下さい。
設置位置が決まりましたら、
(1) ベースの 3 カ所の穴にビスを差し込み固定します。(固定ビスは、床

- の材質に応じて適切なものを、お客様でご用意下さい。)
- (2) 角度固定ネジ 3 ヶ所を締めて灯具の角度を固定します。
 - (3) 最後に角度最終固定ネジを締めて固定します。

(図 2 参照)

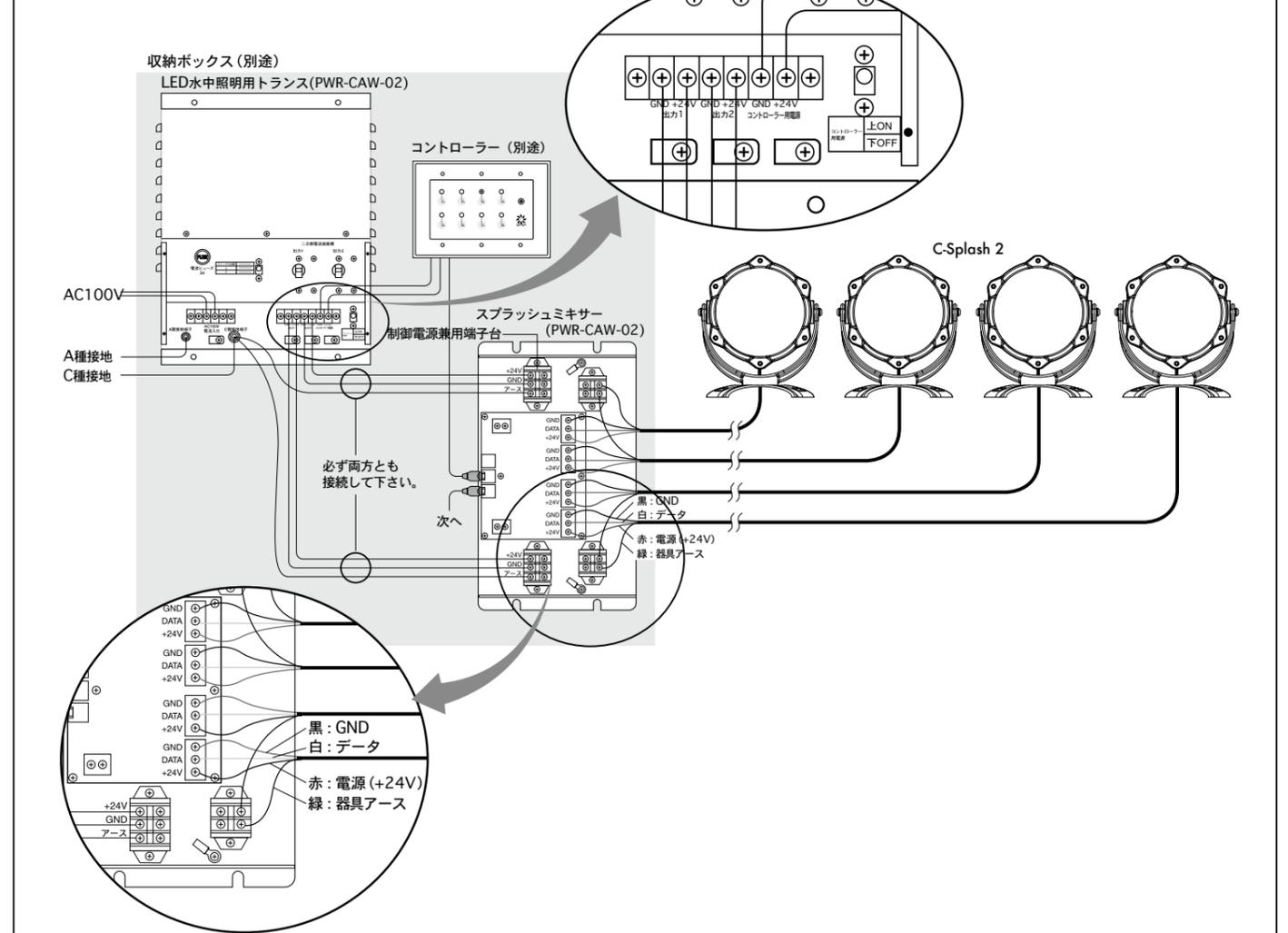


注意

LED 基板部裏面にあるネジは、絶対に外したり緩めないでください。これは密閉のためのネジですので、緩めると浸水の原因となります。



図 3



3. 温度モニタリング機能

温度の異常な上昇時の製品保護のため、C-Splash2 は温度モニタリング機能を持っています。動作温度が危険なレベルにまで上昇した場合、保護回路が起動してC-Splash2 の動作を中止し、暗い赤を点灯します。温度が下がると自動復帰しますが、原因をつきとめて対処し、再発防止を努めて下さい。

4. 用語解説

◆ ライトナンバーと DMX アドレス

本製品はライトナンバーとして1～170 まで別々の設定が可能です。(Zapi ではライトナンバーによってアドレス設定します) DMX アドレスでは1 灯につき3ch が必要で、170 灯で510ch を使用する事になります。ライトナンバーとDMX アドレスの関係は以下の通りです。

ライトナンバー	1			2			169			170		
DMXアドレス	1	2	3	4	5	6	505	506	507	508	509	510
対応色	R	G	B	R	G	B	R	G	B	R	G	B

R：赤 G：緑 B：青

◆ DMX と DMX512

DMX は Digital Multiple X (デジタル多重送信システム) の略。

異なるメーカーの照明コントロール機器の相互接続を可能にしたデータ送信の規格です。DMX512 プロトコルは照明操作卓から調光を行うためのインターフェースの規格を作るためにUSITT (米国演劇協会) の委員会で1982 年に開発されました。

5. C-Splash 2 の仕様

本体寸法	全幅 229mm 全高 263mm 奥行 200mm
質 量	7.6kg
必要電力	DC 24V (± 0.5V)、25W、1.0A
接 続	端子なし ケーブル 18m 付属
光 源	光量を変えられるカラー LED
1/2 ビーム角	22°
制 御	専用コントローラー及びDMX512 コントローラー
本 体	成型真鍮
使用周囲温度	0℃～ 40℃ (凍らないこと)
耐水深	5m
色の範囲	3 原色 RGB で作成できる 1670 万色 (各色 8 ビット) <p>光量は連続的に変化させることが可能</p>

プロテクション IP68

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

6. 安全上のご注意

- ◆ 器具のご使用について

警 告

火災のおそれがあります

- ・不安定な場所で使用しないでください。
- ・器具を布・紙などでおおったりしないでください。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ・器具および部品の改造をしないでください。
- ・器具のすきまに、異物 (金属や燃えやすい物など) を差し込まないでください。
- ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ・異常時 (煙が出たり、変なにおいがする等) には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



感電のおそれがあります

- ・器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

注 意

- ・必ずメンテナンス可能な場所に設置してください。
- ・器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ・器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧で使用になりますと、火災の原因となります。
- ・器具の表面に鋭利なものが当たらないよう、設置環境にご注意ください。
- ・器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- ・器具の着脱の際は、両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ・安全に使用していただくために、器具を定期的に (6 ヶ月に一度程度) 清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。発火・

「ストロボ効果」についての注意

- ・ストロボ効果は一部の影響を受けやすい人に、てんかん発作を誘発する可能性があると言われていいます。食品医薬品局によれば、米国政府はまだ関連製品についての警告を出していません。ストロボ効果の使用については、いくつかの国際機関が点滅回数を毎秒 4 回以下に保つことを勧めています。この程度であれば点滅に敏感でも発作を誘発する危険性が減ると思われます。この点滅回数は直視する閃光全体に適用される目安ですが、ストロボ効果を 2 つ以上の製品使用する場合は、同時に点滅が起こるようにしてください。また、ストロボを使用する際は事故を未然に防ぐために、ストロボを使用しているので注意するよう呼びかけることをお勧めします。

お願い

- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる場所に、大切に保管してください。ご不明点がありましたら、販売店にご相談ください。

7. 保証について

本製品の保証期間はお買い上げ日より5年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きに従った正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換させていただきます。お買い上げの販売店もしくはカラーキネティクス・ジャパンまでご連絡ください。(なお、特別に訪問を行った場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。)

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。

- ・ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- ・火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- ・接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- ・お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。

- ◆ 製造基準

本製品は ISO9002 の承認を得た工場で製造されています。